

京都市交響楽団

2013 8/11 日

午後2時30分開演
(午後1時30分開場)

京都コンサートホール

京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅下車、出口1・3番から南へ徒歩約5分

第571回定期演奏会

The 571st Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra
Sunday, August 11, 2013 / 2:30PM Kyoto Concert Hall

開演前(午後2時10分ごろから)は指揮者による「プレトーク」、
終演後は「レセプション」でお楽しみください。

「プレトーク」はホール・ステージ上にて、
「レセプション」はホール・ホワイエにて開催します。



広上淳一のドヴォルザーク「スターバト・マーテル」

～永遠なる安らぎを祈る、悲しみの聖母の魂の歌～

指揮：広上 淳一 (常任指揮者)

Conductor: Junichi HIROKAMI (Chief Conductor)

合唱：京響コーラス

Chorus: Kyoto Symphony Chorus

ドヴォルザーク: スターバト・マーテル op.58

Dvořák: Stabat Mater op.58

入場料 **S** ¥4,500 **A** ¥4,000 **B** ¥3,500 **P** ¥2,000 (舞台後方席)

- ◆当日残席がある場合のみ発売：学生券 S¥2,000 A¥1,500 B¥1,000
※学生券は開演1時間前から発売(学生券は、席種は選べますが、座席指定はできません/学生証をご提示ください)。
※本公演では休憩がないため、後半券の発売はありません。
- ◆1歳以上未就学のお子様は「託児ルーム」(有料・要予約)をご利用ください。
(お子様お1人につき1,000円/8月2日までに京響075-711-3110へお申し込みください)
- ◆10枚以上でのチケットお申し込みには団体割引(10%OFF)があります。
京響(075-711-3110)までお問い合わせください。
- ◎お問い合わせ：京都コンサートホール(075)711-3231・京都市交響楽団(075)711-3110
- ◎ホームページ：<http://www.kyoto-ongebun.jp/kyotoconcerthall/> (京都コンサートホール)
<http://www.kyoto-symphony.jp/> (京都市交響楽団)
- ◎未就学のお子様のご入場はお断りいたします。
- ◎都合により曲目、出演者等が変更となる場合がございます。
- ◎プレイガイド(電話予約)
 - ・京都コンサートホール(075)711-3231 (ホームページからオンラインチケット購入もできます)
 - ・チケットぴあ(0570)02-9999 Pコード186-442
 - ・ローソンチケット(0570)000-407 Lコード59793

ソプラノ：石橋 栄実
Soprano: Emi ISHIBASHI

メゾソプラノ：清水 華澄
Mezzosoprano: Kasumi SHIMIZU

テノール：大槻 孝志
Tenor: Takashi ÔTSUKI

バスバリトン：久保 和範
Bassbaritone: Kazunori KUBO

主催：公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団 京都市

協賛：ローム株式会社 協力：株式会社ドルチェ楽器 後援：(株)エフエム京都



美しいひびき、感動にみちた
音楽との出会いをお届けします。

Rohm Music Foundation
ロームミュージックファンデーション



京都市交響楽団 第571回定期演奏会

The 571st Subscription Concert of the Kyoto Symphony Orchestra

常任指揮者・広上淳一の指揮のもと、日本を代表する実力派の歌手たちと、広上がスーパーヴァイザーを務める京響コーラスの荘厳なるハーモニーで、ドヴォルザーク中期の傑作「スターバト・マーテル」を。わが子3人を次々と亡くした作曲家の深い悲しみを、聖母マリアの悲しみに重ねて癒し、浄化する、涙なしには聴けない魂の歌に感動!



Photo: Greg Sailor

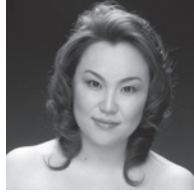
指揮 広上 淳一 (常任指揮者) Conductor: Junichi HIROKAMI (Chief Conductor)

東京生まれ。東京音楽大学指揮科に学ぶ。1984年、26歳で「第1回キリル・コンドラシン国際指揮者コンクール」に優勝し、国際的な活動を開始。91~95年ノールショピング響首席指揮者、91~00年日本フィル正指揮者、97~01年ロイヤル・リヴァプール・フィル首席客演指揮者、98~00年リンブルク響首席指揮者、06~08年米国コロンバス響音楽監督を歴任する傍ら、フランス国立管、ベルリン放送響、コンセルトヘボウ管、モンテリオール響、イスラエル・フィルハーモニー管等に定期的に客演。07年サイトウ・キネン・フェスティバル本木に招聘され、08年小澤征爾の代役で急遽水戸室内管定期演奏会を指揮、聴衆、批評家から絶賛された。オペラの分野でも国内外で活躍し、最近では新国立劇場《椿姫》、日生劇場《フィガロの結婚》が記憶に新しい。13年1月「第32回藤堂音楽賞」受賞。東京音楽大学教授。08年4月から京都市交響楽団常任指揮者。



ソプラノ 石橋 栄実 Soprano: Emi ISHIBASHI

大阪音楽大学卒業、同大学専攻科修了。平成12年度大阪府舞台芸術奨励新人、平成17年度大阪府舞台芸術奨励賞、平成17年度音楽クリティック・クラブ奨励賞、平成19年度坂井時忠音楽賞、平成21年度咲くやこの花賞受賞。1998年「ヘンゼルとグレーテル」グレーテルでオペラデビュー。その好演により、ドイツ・ケムニッツ市立歌劇場に同役で招聘され同時に独デビューを果たす。その後、新国立劇場、ザ・カルレッツ・オペラハウス、兵庫県立芸術文化センター、いづみホール他において数多くのオペラに出演。ヘンデル「メサイア」、モーツァルト「戴冠ミサ」、ベートーヴェン「第九」、ブラームス「ドイツレクイエム」等のソリストとしても活躍。また、NHK大阪放送局「ラジオ歌謡とその時代」テレビ出演や上海万博での演奏等幅広く活動している。2011年イタリア研修中にはウンブリア州グッピオ市より招かれてリサイタルを開催。大阪音楽大学准教授。



メゾソプラノ 清水 華澄 Mezzosoprano: Kasumi SHIMIZU

国立音楽大学声楽科首席卒業、同大学大学院首席修了。新国立劇場オペラ研修所第4期生修了。修了時に武岡賞・NTTドコモ賞受賞。04年より文化庁在外派遣研修員として1年間ボローニャへ留学。第6回カルロス・ゴメス国際コンクール(07年イタリア・トリノ、リヴァルバ)第2位受賞。07年東京二期会「仮面舞踏会」ウルリカで二期会デビュー。11年はびわ湖ホール・神奈川県民ホール・東京二期会共同制作「アイダ」アムネリス、小澤征爾音楽塾中国ツアー北京公演と上海公演でベートーヴェン「合唱幻想曲」アルトソロ、12年はNHKニューイヤーオペラコンサート初登場、二期会創立60周年・パルマ王立歌劇場との共同制作「ナブッコ」フェネーナ、新国立劇場「オテロ」エミーリア、東京二期会「カヴァレリア・ルスティカーナ」サントウツァア等で出演。確かな歌唱力と実力を備え、今後次世代を担う逸材として益々の活躍が期待されている。二期会会員。



テノール 大槻 孝志 Tenor: Takashi OTSUKI

東京藝術大学卒業、同大学院ソロ科修了。ドイツ及びイタリアに留学。二期会オペラ研修所第47期マスタークラス修了。修了時に優秀賞ならびに奨励賞を受賞。04年10月、ノルトハウゼン歌劇場管来日公演「アイダ」に伝令役で出演、本格オペラデビューを博す。以後、日生劇場「後宮からの逃走」、新国立劇場「ファルスタッフ」、サイトウ・キネン「エリア」等に出演。08年は、東京二期会「エフゲニー・オネーギン」レンスキー役出演のほか、N響定期「エディプス王」に出演、更にN響「第九」に急遽代役で登場し絶賛される。11年は新国立劇場「ローエングリン」4人のプラバントの真珠で出演。12年には「愛の妙薬」ネモリン、13年は「椿姫」ガストン子爵(びわ湖&神奈川)、東京・春・音楽祭「ニコルパルクのマイスター・ジンガー」等、次世代を担う歌手として多に期待されている。男声オペラユニット「IL DEVU」メンバー。二期会会員。



バスバリトン 久保 和範 Bassbaritone: Kazunori KUBO

東京藝術大学、及び同大学院修士課程独唱科修了。文化庁オペラ研修所修了。平成7年度文化庁派遣芸術家在外研修員としてニューヨークに留学。第3回奏楽堂日本歌曲コンクール奨励賞受賞。第1回ヴォーチェ・プリランテコンクール第1位優勝。高松短期大学学長賞受賞。兵庫県知事賞受賞。第6回奏楽堂日本歌曲コンクール第1位入賞。藝大オペラ「ドン・ジョヴァンニ」騎士長でオペラデビュー以後、数々のオペラに出演。コンサート歌手としてもドヴォルザーク「スターバト・マーテル」、マラー「千人の交響曲」、「第九」等のソリストとして主要オーケストラと共演。リサイタル、コンサート活動として「久保和範コンサート」『醤油風味の音楽会』『THE・音楽寄席』の3シリーズを全国各地で開催。99年ファーストアルバム「久保和範日本愛唱歌集」をリリース。NHKテレビ「N響アワー」等放送にも度々出演。尚美学園大学准教授。二期会会員。

合唱 京響コーラス Chorus: Kyoto Symphony Chorus

1995年秋、京都コンサートホール開館記念の京都市交響楽団定期演奏会「第九」での演奏を機に京響第九合唱団として結成。その後京響市民合唱団と改名して京響の自主演奏会を軸にオーケストラ合唱作品に取り組み、12年4月からは更に音楽的な活動を展開する合唱団として「京響コーラス」と名称を変更し、創立者の井上道義を創立カペルマイスター、京響常任指揮者広上淳一をスーパーヴァイザーとして迎えて新たにスタートした。現在、約150名の団員で構成されており、毎週月曜日の夜を中心に京響練習場・京都市内文化会館で練習を行っている。

京都市交響楽団 Kyoto Symphony Orchestra

日本唯一の自治体直営オーケストラとして1956年創立。最近では、楽器講習会や音楽鑑賞教室、福祉施設への訪問演奏などにも積極的に取り組み、07年「第25回京都府文化賞特別功労賞」、「京都創造者大賞2007」受賞。08年4月からは、第12代常任指揮者に広上淳一、桂冠指揮者に大友直人が就任し、09年は「スプリング・コンサート」や「オーケストラ・ディスカバリー」など新企画で注目を集めた。10年11月広上淳一指揮による定期演奏会のライブ録音CD第1弾、12年2月ライブ録音CD第2弾を発売し、13年9月ライブ録音CD第3弾を発売予定。半世紀という節目を経て、「京響」は今、文化芸術都市・京都にふさわしい「世界に誇れるオーケストラ」を目指して更なる前進をはかっている。

次回予告 2013年 6/16(日)から発売!



©Marco Borggreve

第572回定期演奏会

ドイツが誇る円熟の名匠ボンマーのベートーヴェン「英雄」&天性の至芸を聴かせるピアノ界の若き大器、小菅優!

日時: 2013年9月6日(土) 午後7時開演
会場: 京都コンサートホール
指揮: マックス・ボンマー
独奏: 小菅 優 (ピアノ)
曲目: メンデルスゾーン: 序曲「フィンガルの洞窟」op.26
ベートーヴェン: ピアノ協奏曲第1番 長調 op.15
ベートーヴェン: 交響曲第3番 変ホ長調「英雄」op.55

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)

次回予告 2013年 7/19(金)から発売!

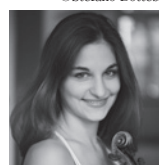


©Stefano Bottesi

第573回定期演奏会

ワーグナー 生誕200年

壮絶な愛と死のドラマを描くアクセルロッドのワーグナー! & 世界の小澤も認めるヴァイオリンの才媛アレクサンドラ・スム



©Dan Carabas

日時: 2013年10月20日(日) 午後2時30分開演
会場: 京都コンサートホール
指揮: ジョン・アクセルロッド
独奏: アレクサンドラ・スム (ヴァイオリン)
曲目: ベートーヴェン: ヴァイオリン協奏曲 二長調 op.61
ワーグナー: 楽劇「ワルキューレ」第3幕から「ワルキューレの騎行」
ワーグナー: 楽劇「トリスタンとイゾルデ」から「前奏曲と愛の死」
(ほか)

入 場 料

S ¥4,500 A ¥4,000 B ¥3,500 P ¥2,000 (舞台後方席)